

# フェリス女学院大学・バリアフリー推進室

## 講演会・ワークショップ

一連のイベントをするにあたって、一番基礎となる、バリアフリーとは何か、や、障がいとは何かを考える必要があるという声が学生からあがり、企画している。



## 大学祭

フェリスから社会へ ALL for ALL を拡大する機会。福祉体験会、活動展示・スタンプラリーなど。

## MTG

学生発信の企画が生まれる場所。週1回皆が集まって素直な意見をぶつけ合える大事な時間。

## All for All

1人が誰かのために、誰かが1人のためではなく、それぞれの人が感じるバリアをとるために、皆で活躍をする。  
私たちはALL for ALL の考えのもと、以下の4つの目的をもってイベントや企画を行っています。

### 目的①

バリスト(バリアフリー推進室スタッフ)以外の学生にも、バリアフリーは特別なことではないということを知ってもらうため。

### 目的②

バリスト全員が活動に参加しやすくするためのきっかけの場を作るため。

### 目的③

皆で1つのものを作ることでチーム・バリストの絆を深めるため。

### 目的④

利用学生(障害学生)のニーズを、同じ学生という立場である支援学生が引き出すため。

## 他大との交流

相手に自分達の活動を伝え、自分達の活動を見直す。また、相手の良い所を吸収し、新たな視点を知ることで自分達の活動の発展につなげる。

## まとめの会

学期の振り返りをする事で、皆が同じ情報を共有する。色々なことを気づけるきっかけを提供するための交流企画。スタッフのモチベーションの維持・向上。

## マップ・点字テプラ(キャンパスを点字で埋め尽くせ!プロジェクト)

一つのものと一緒にすることで、交流を深めるバリアフリーを知ってもらえると同時に自分達の理解を深められる。音声情報以外でも、情報が得られるようになる。

## オリエンテーション

バリアフリーを知ってもらうために、体験者の声や、障がいだけではなく身近なバリア(怪我や病気など)の紹介をするだけではなく、別世界体験をすることで参加型のオリエンテーションに。



### 問い合わせ先

フェリス女学院大学バリアフリー推進室  
コーディネーター 後藤吉彦 TEL 045-812-8315 / E-mail goto@ferris.ac.jp